

第35回 第三者委員会 議事録

1. 日時 : 平成27年11月9日(月) 14:00~16:40
2. 場所 : 家電製品協会 第4会議室
3. 委員の現在数 : 3名
4. 出席者と人数 : 細田委員長、石川委員、辰巳委員 以上3名出席
その他家電製品協会事務局7名が陪席
5. 議題 : 平成28年度事業協力 応募案件の審査
 - (1) 不法投棄未然防止事業協力応募案件の審査
 - ① 応募概要
 - ② 内定に係る確認事項
 - ③ 応募案件の個別審査及び内定に関して付する条件の決定
 - ④ 助成率の決定
 - (2) 離島対策事業協力応募案件の審査
 - ① 応募概要
 - ② 内定に係る確認事項
 - ③ 応募案件の個別審査及び内定に関して付する条件の決定
 - ④ 助成単価の決定
 - (3) 応募状況・審査状況の公表について
6. 配布資料 : 平成28年度事業協力 応募案件概要等一式

7. 議事の内容

<主な質疑・意見> (◇は委員からの質問・意見、◆は事務局からの説明等)

- (1) 平成28年度不法投棄未然防止事業協力応募案件の審査
 - ① 応募概要
 - ◆ 57市町から応募があったこと及び応募内容の概要について報告を行った。
 - ② 内定に係る確認事項
 - ◆ 個別案件の審議に先立ち、第3回、第10回及び第15回第三者委員会において決定された内定に係る課題を原則として準用することを提案した。
 - ◇ 審議の結果、上記提案のとおり決定した。
 - ③ 応募案件の個別審査等
 - ◆ 上記②の決定を踏まえて、個別応募案件について説明を行った。
 - ◇ 審議の結果、審査した57市町すべてについて、不法投棄未然防止事業協力実施要項(以下「不法要項」という。)第5条第4項の規定に基づき協力を内定した。当該市町のうち、必要と認めたものについては、同条同項に規定する必要と認める条件を付することを決定した。
 - ④ 協力の条件の決定
 - ◆ 上記の内定したものそれぞれについて、不法要項第5条第5項に規定する協力の条件案を提案した。
 - ◇ 審議の結果、上記提案のとおり決定した。

(2) 平成28年度離島対策事業協力応募案件の審査

① 応募概要

◆ 17市町村から応募があったこと及び応募内容の概要について報告を行った。

② 内定に係る確認事項

◆ 個別案件の審議に先立ち、第3回及び第10回第三者委員会において決定された内定に係る課題を原則として準用することを提案した。

◇ 審議の結果、上記提案のとおり決定した。

③ 応募案件の個別審査等

◆ 上記②の決定を踏まえて、個別案件について説明を行った。

◇ 審議の結果、審査した17市町村すべてについて、離島対策事業協力実施要項(以下「離島要項」という。)第5条第2項の規定に基づき協力を内定した。当該市町村のうち、必要と認めたものについては、同条同項に規定する必要と認める条件を付することを決定した。

⑤ 助成単価の決定

◆ 上記の内定したものそれぞれについて、離島要項第5条第3項に規定する助成単価案を提案した。

◇ 審議の結果、上記提案のとおり決定した。

(3) 公表について

◆ 応募状況及び審査状況の公表について、下記のとおり昨年度と同様の事項とすることを提案した。

イ) 内定時点における公表については、両事業協力とも、応募件数、内定件数のみ公表する。

ロ) 覚書締結後の公表については、下記のとおりとする。

・ 不法投棄未然防止事業協力覚書締結案件について、覚書締結件数、覚書締結市町名及び対象市町の助成率、補助対象費用の上限額、並びに事業実施期間・事業内容及び削減見込み率を公表する。

・ 離島対策事業協力覚書締結案件について覚書締結件数、覚書締結市町村名及び対象市町村の助成単価、並びに事業実施期間を公表する。

◇ 審議の結果、上記提案のとおり決定した。

以上